



# 六桜花



令和4年度 第11号

初島小学校 学校通信  
令和4年10月18日

## 児童会役員選挙



後期児童会役員選挙の立会い演説会と投票が無事済み  
ました。今回、会長候補に3名、副会長候補に3名、書記  
候補に4名が立候補しました。何よりも、児童会役員に  
なってみようという勇気と挑戦に10名もの児童が名を連  
ねたことが素晴らしいことだと思います。演説の内容から  
少し掲載したいと思います。 選挙管理委員の皆さん、ご苦労様でした→



・なぜ私が立候補したかという、自分の意見を人に伝えたりするのが苦手だから  
です。高学年になってから6年生や色々な先生方と関わるようになりました。今回  
立候補した理由は、そんな自分をもっと変えたいと思ったからです。

なるほど、客観的に自分を見ることができていて、自分を変えたいという前向き  
な気持ちが伝わってきます。そこがとても素敵だと思いました。

・皆さんは「恕(じょ)」という言葉を知っていま

すか。「恕」は昔の中国の言葉で「思いやり」という意味があります。私は、この初島小学  
校を恕があふれる学校にしたいと思います。これまで2回役員を務め「初小大好きプロジ  
ェクト」や「廊下を歩こうプロジェクト」を立ち上げ、みんなが過ごしやすい学校を目指  
しました。今度は、この初島小学校を居心地の良い学校にしたいと思います。「おはよう。  
」「大丈夫?」「手伝おうか。」「一緒にしよう。」自分が困っているときに言ってもらいたい  
言葉を考えて、恕にあふれた学校にしていきたいと思います。6年生最後の半年間、もっ  
と恕、思いやりにあふれた学校にして卒業したいと思います。

初小や児童の皆さんへの熱い思いや愛が伝わってきます。76人の児童はみんな仲良く生  
活しているけれど、もっと良い学校をと上を目指している気持ちが伝わってきます。

新役員のみなさん、今まで先輩や自分たちが作ってきた初小を基に、新たな初島小学校  
を創り上げていってください。活躍を期待して応援しています!



新役員のみなさん

## ぼくらの初島歴史にドキリプロジェクト ①

6年生は、総合的な学習の時間に「初島はどんな歴史をたどって  
「今」があるのだろうか」という内容について聞き取り調査をした  
り文献を頼りに調べたりする学習を進めています。9月26日には  
地元の岩田かめさんの空襲を体験されたお話を聞かせていただき  
ました。この平和な初島に爆弾が落とされたこと、戦争の怖さ、身  
内の方が無くなった悲しみ、「命」は「点」ではなく「線」だと言  
うこと、自分たちが語り継いでいかなければならないこと、「これから  
」を創っていく大切さ・・・。たくさんの思いを持つことができました。



## スマホ・ケータイ人権教室 (ケータイではなくケータイだそうです)

10月4日、4・5・6年生はNTTドコモと和歌山地方法務局の  
の方々によるスマホ・ケータイ人権教室を行いました。携帯電話やス  
マートフォンを使用する際の危険性やトラブルを未然に防ぐため  
の知識や心構え、それらを介したいじめを未然に防ぐためにどうす  
ればよいか、また、いじめにあった場合やトラブルに巻き込まれそ  
うになったときの相談窓口について学習しました。

メールなどでメッセージを送るときは、気持ちが伝わりにくい  
ので読み返して相手を傷つけないよう気を配りたい。個人情報の大切  
さがわかった。スマホを正しく使うために家族とルールを決めたい。学力に影響が出ないように使う。などの感想をもつ  
ことができました。



## 初小の子どもたち



県より出前授業「柿の学習」(5年)



「こうやったらできるよ」(パソコンクラブ)



青年団による獅子舞と太鼓で伝統文化に触れました。みんな大喜びでした。



ぞうさんでジャンケン(1年)



静かに読書(2年)



黙々と教室の掃除(3年)



辞書の付箋(調べた語句)の数がすごい(4年)